

※サンプル用にネタバレ伏せていますが、  
台本は本編のネタバレを含みます。

「俺はメスガキ♂（恋人）を催淫アプリでわからせ調教したい」



「俺はメスガキ♂（恋人）を催淫アプリでわからせ調教したい」

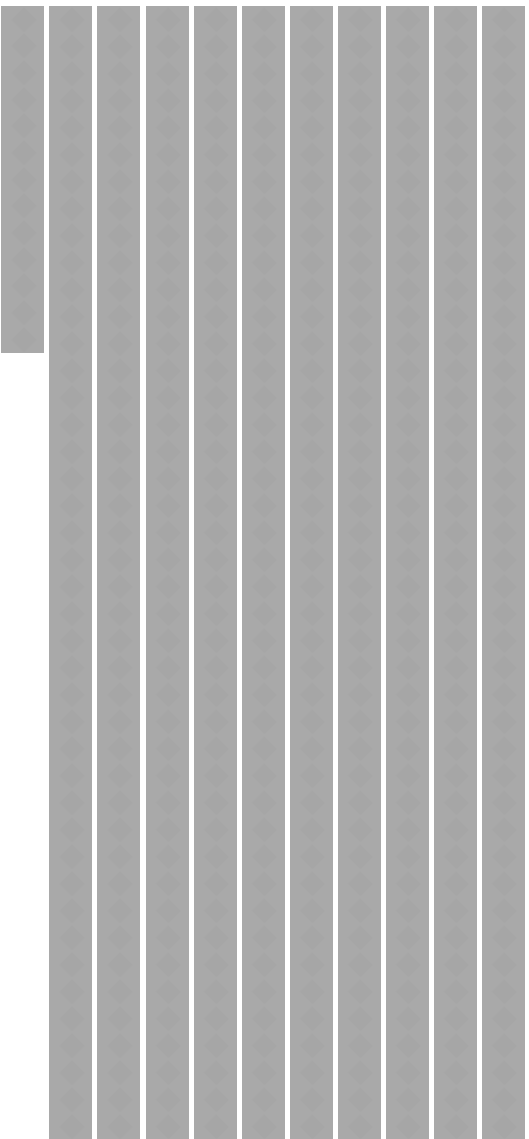
「催淫アプリ」に頼る年上の絶倫オタク（絶倫）×口の悪い男前メスガキ（25歳♂）

◇あらすじ

はじめて浩則を抱いた時のことは今でも鮮明に覚えている。普段の姿からは想像もできないくらい弱々しい姿は、繊細で壊れやすいものにみえて。大事にしようって思った。この先もこうやって穏やかに恋人の時間を過ごすのだと思っていた。

その一年後、俺（直紀）はベットの上でその恋人に騎乗位で犯されていた。

いつもの仕返しに「催淫アプリ」を使って恋人にわからせセックスをしようと試みるが…？



トラック1：オフで初めて会った時の二人

トラック2：付き合うまでの二人、初えっちまで

トラック3：逆レっばいセックスシーン

トラック4：直紀のモノログ 長いのでこれだけ別途にしています

トラック5：催淫セックス

トラック6：

トラック7：ピロートーク

◇キャストトーク（自由に6分〜8分くらい）

名前、挨拶

・ストーリーについて感じたこと

・演じた時に難しかった所

・演じた時に楽しかった所

終わりの挨拶



◇登場人物

相沢浩則（アイザワ ヒロノリ）受け

身長は高いが細身、最近鍛えているがそれでもガリガリ、大食漢。ちんちん入るとお腹の下がぼこってなるくらい薄い身体してる。赤毛は遺伝で目つきも悪いので不良によく絡まれることが多い。陰キヤ、コミュ症、人見知りオタク。酒もタバコもしないが酔ったテンションについていくことができ、友人が酔いつぶれば率先して世話をする。

木之本直紀（キノモト ナオキ）攻め

眼鏡、倫理観はしっかりしていて、優等生に見えるようなイケメンだが目つきは鋭い

イケメンで性格は男らしい、凄く優しいし怒ることもほぼないがキレると自制が利かなくなるタイプ。TCGとかで長考してる時はブツブツ言ってる、オタク

浩よりはマシだけど割と人見知り、でも浩と居るときは浩をかばう。人をあまり懐に入れなけれど懐に入れた相手にはとことん甘い。興味が無いものには全く手をつけないが、好きなものはかなり詰めるタイプ。かなり負けず嫌いで負けると勝つまでやりたがる。

タバコもギャンブルもしないが酒は飲むと感情が昂って泣くことがある。

身長が低い代わりに身体を鍛えまくったのでガタイがいい、なるべくシークレットブーツを履いている（それでも浩則の方がデカイ）



「俺はメスガキ♂（恋人）を催淫アプリでわからせ調教したい」

二人の関係

直紀が高校1年、浩則が中学2年の春休みにオンラインゲーム上で「ヒロ」「ナオ」のハンネで出会い、毎日遊ぶようになる。浩は母子家庭で、直は両親共働きであり家にいないので、平日の夜中まで、休みの日は朝から晩までボイスチャットしながらゲームをしていた。

次の年の夏頃、オンラインゲームがサービス終了になり、浩も受験があるのであまり遊べなくなるという話になり、浩は乗り気ではなかった（人見知り&人が怖い陰キャなので、直と折角仲良くなっているのに嫌われたくない、直と会いたくないわけではない）直に押し切られる形でオフで会うことになる。（トラック1）

当時 直：167cm 浩：175cm

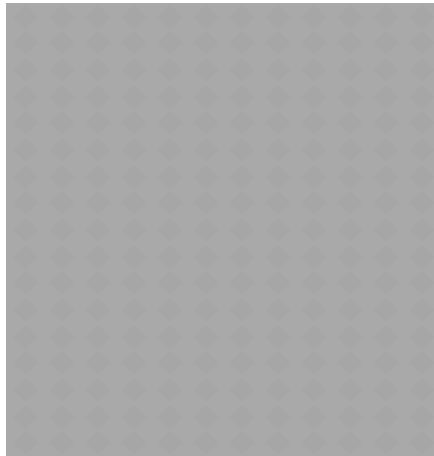
家が片道30分圏内なので、毎週のように直の家で遊んでいる。

直には彼女がいたことが何回かあった（童貞卒業済み）が、必ず浩を優先するので毎度「男友達の方が大事なの？」と問われて「そうだけど（なに当たり前のこと聞いてんだよ）」

と即答し、振られ続けて、大学の時の彼女に「ホモ」と罵倒された時には「それだわ」と気づく。

それからは時間をかけて浩を落とそうと、かなり前向きに隙を狙っていた。恋愛事で本気で落とそうと思ったのは浩だけ。

浩も高1の時に同級生の女の子に告白されたので付き合ったりはしたが、



相沢浩則(アイザワ ヒロノリ)  
口の悪い男前メスガキ(25歳♂)  
181cm 25歳



木之本直紀(キノモト ナオキ)  
「催淫アプリ」に頼る年上のオタク(絶倫)  
169cm 27歳

トラック

※モノログ中の後ろの声など

キャラクターの心情

演技についてなど

※囁き声アドリブ長め、小声など

名前

セリフ

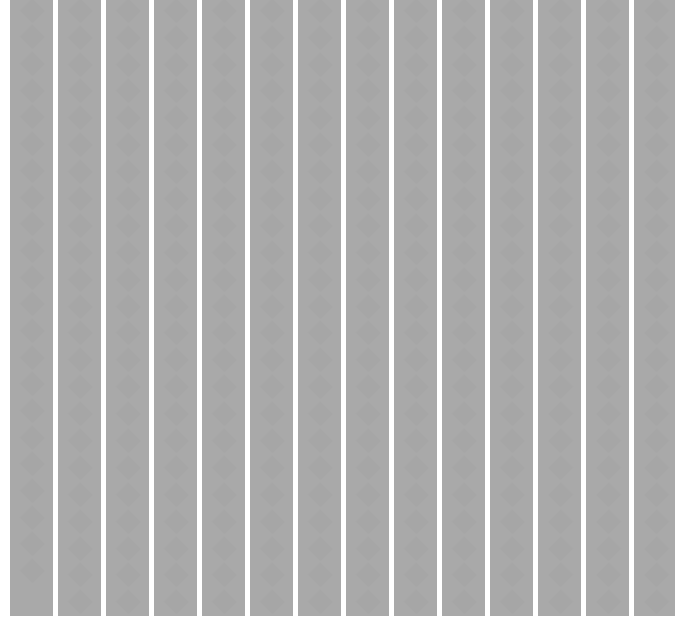
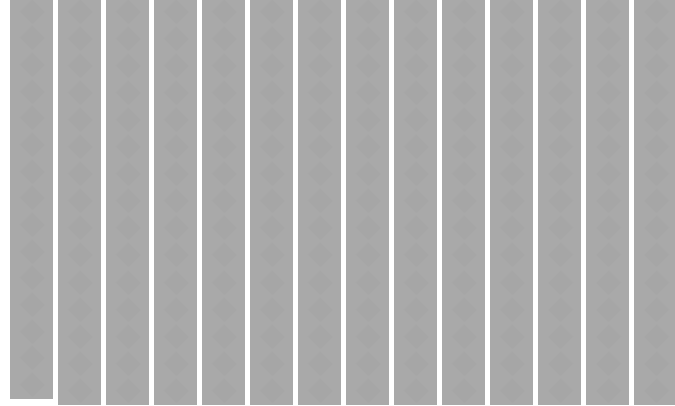
〔M〕モノログ リバースします

〔SE〕効果音、間

モノログやメインのセリフなどの後ろに流す声



「俺はメスガキ♂（恋人）を催淫アプリでわからせ調教したい」



「M」はじめてオンラインゲームで会ったとき、俺は高校生、浩則は中学生だった  
オフで一度会ってからは家が近いので毎週のように直接遊ぶようになり、それは浩が高校を卒業して、大学に行っても…社会人になっても。ほぼ毎週変わらないし、休みが合う日は俺の家に泊めて朝まで遊ぶことも多い  
浩は口がめっちゃくちゃ悪いが、人の悪口を聞いたことはなかった。人が落ち込んでいたら絶対に励ましたり優しい言葉をかけてくれる  
で、割と人見知りだ。初対面の相手と話すのは特に苦手なようで、静かになってしまっ  
ても「直紀とは初めから話しやすかった」なんて言うて俺と一緒に時はすごく楽しそうに話すのだ  
俺も浩もオタクなので、ゲームのこととか漫画とかアニメとか、昔から同じような話ばかりしてるが、浩と話せばなんでも楽しい  
このまま…ずっと一緒にいられたらいいな  
なんて、漠然と思っていた



【トラック2】

この時やってるゲームはFPS  
浩はゲームやってるときとメスガ  
キムーブしてる時は悪のチンピラ  
みたいなトーンです  
メモ：浩は近距離でヘイト受けな  
がらキルする武器、直は遠距離ス  
ナパー

ここまで元気だった  
イヤリングを見つけて言葉を詰ま  
らせる

間

言いくい

【SE】ゲーム音

浩則くっそ、このやろ、くたばれえええ！

直紀あんまり突っ込みすぎるなって！オイ！

浩則あつ、ごめんなさい調子に乗りましたっ！あああ許  
してえええっ！直紀いごめん死ぬうううあああ！

直紀浩おお死ぬなああ！生きろおお！

浩則あつ生きてあ！直紀ナイスウー！うおおっ！いくぜ  
え！

【SE】ゲーム音

浩則うおー！勝ったー俺つえー

直紀いや、だいぶボロボロだったぞ…

浩則勝ちやあいんだよお！

じゃあ次は…

直紀…浩？

浩則あ、いや…直、お前さあ

直紀ん、どうした？

浩則ん…

直紀【M】その日の浩の様子はどこかおかしかった  
ゲームがはじまればいつも通りに見えたが、コントロ  
ールを置いた浩の顔は、やっぱり強張っていた



浩：「お前に彼女がいるなんて知らなかった」まで少し重たく

直：怒ったり怪訝そうではない、浩の声に対してのんびり気味軽い（全く身に覚えがないから）姉のことも「いつものことか…」

水臭い：からかう口調にしたいのに自分で言ってるダメージ食らってるので嘲笑ぎみになっていく

ここで我慢できなくてちょっと声荒げるけど、ただろ…でトーンが落ちつく

は？の後、ちょっと間があって

直：姉のことは「いつものことか…」なので、軽い

浩：直が軽いのに対して、真面目で優しい本質の部分が出る

浩則お前…俺とばっか遊んで、大丈夫なのか…？

直紀何？

浩則昨日…お前の会社の近く通るかかったら、お前と彼女が一緒にいたから…：お相手に悪いんじゃないのか…？

直紀なんだって？

浩則お前に彼女いるなんて知らなかったから…はっ…水臭えぞお、できたなら言えばいいのに

直紀俺に彼女？…昨日？

浩則まだしらばっくれるつもりかよ！

ただろ…飲み屋の横で、泣いてる彼女抱きしめてやってただろ…

直紀ん…？あ、ああ…多分それ姉ちゃんだわ、昨日彼氏に振られて凹みまくって泣きつかれたから

浩則…は？

あの…そろそろ結婚するって言った？

直紀そうそう、アイツ昨日俺家に無理やりやってきてさあ、朝までずっと飲んで…今日も、昼からお前が来るってのに…

浩則…お姉さん大丈夫なのか？婚約者じゃないのか？

直紀姉ちゃんが結婚するくっって言って振られるの三回目だしな、朝になったらピンピンして元カレの悪口言いながら出て行ってたから大丈夫だって

浩則そうだったのか…お姉さん、大丈夫ならよかった…



浩：声を荒げてしまったので少し申し訳ない（当たってしまった自覚がある）

安堵していると同時に罪悪感

『浩が俯くと、前髪で顔が隠れる、その顔が見たくて、手首を掴んで引っ張った』  
軽いけど優しい

『引き寄せて顔を近づけると、顔を隠すように背けられる。少し強引に顎をつかんでこっちに向かせた』：一度目は顎を掴む

絞り出すような声で掴んでいた顎を離して、頬を両手で挟んでもう一度浩の顔をこちらに向かせる。耳元で囁くように（囁き気味）：二度目は頬を包む

耳に息がかかるくらい近づいて、そのまま耳に軽く噛みたいにキスをする。

バレそうでこわい、泣きそうな浩直「浩俺のこと好きなんだ、嬉しいあ、はやく好きって言わせたい」

直紀：…ってわけで、俺に彼女はいないんだけど？

浩則ン：…そう、だよな…彼女ができたら説明してくれるもんな…  
ごめん…これお姉さんのかな？

直紀：…パールのイヤリング…：…そういや今朝、姉ちゃんが無い！…って言って大騒ぎしてたな…

浩則：…つか…うん…

直紀：…あ

浩則：…なに？

直紀：…なにあに泣きそうな顔してんだよ

浩則：…

直紀：…イヤリング見て、俺が女連れ込んだと思った…？

浩則：…う、…：…もし、お前に彼女ができたなら、俺が邪魔に…  
…なんだから…

直紀：…俺に恋人ができたなら、いや？

浩則：…いや、じゃねえよ…：…ちゃんと…：…応援してやりたいって…：…邪魔したくねえし…

直紀：…ほんとに、俺に恋人できたなら応援してくれんの？

浩則：…んっ…：…なに、直っ…：…っ、う…：…やめ、っ…

直紀：…俺は、恋人欲しいけど…：…お前はいらねえの？

浩則：…っ俺は、…：…っ、う…：…ほし、くねえ…





直の言葉に一瞬傷つく、けどキスされて驚く  
『何かを言おうとして口を開く度に、それを口で塞いでしまう、触れるだけのゆっくりしたキス、最初は抵抗するも次第に抵抗できなくなる』

息が上がっているわけではなく、ろけて息が出る

浩の手が直の口を塞ぐ  
後ずさりで逃げる

顔を覆うような声

かぶせるように

ここだけコメディ調

覆いかぶさるようにして抱きしめる。

根負け、でも嬉しい

直紀俺は…欲しいよ

浩則はっ…（浩の息、塞ぐようにキス）ン…

な…んっ、（キス）…ふ、…ま…待っ…（キス）、ちよっ、っ…直っ…（キス）

んう…ふ、…う…んっ…あ…はあ…は…っ…は…

直紀ン…っ…ふ…浩…

浩則は…あっ…直紀っ…

なんで、こんなことすんだよっ…俺たち友達なのに

直紀だって、お前なこと…んぐ

浩則喋るな、触るな…近づくんじゃねえ…

…友達だったらずっといられるだろ…お前に彼女ができて結婚しても…だから

直紀お前が好きなのになんで他の奴と付き合わないといけねーの？

浩則は！？せっかく止めたのに、今それ言う？

直紀はは…俺はもうお前のこと逃がしてやれそうにないんだけど

浩則な、にっ…

直紀俺は…お前が欲しいよ…

浩則なんだよ…俺は、モノじゃ…ねえぞ…

直紀ダメか？

浩則…っ、しょうが、ねえやつ…だなあ…



恥ずかしくなって後半もごもごし  
てる

キス

直紀浩…んっ（キス）…ん…ふ…

浩則直っ…ん…んっ…ふ、うっ…ん…くっ…ふう  
…ん、ふ…っ、うっ…、

キスしながら

直紀ん…浩…ひろ…

キス

浩則ん、っ…ん、うっ…ぷあ、…はあ、っは…お前さあ…

直紀キス、苦しかった？

浩則いや…別に…いいけど…ふふ…こっちは恋愛初心者  
なんだから優しくしてくれって…

直紀俺だって彼女全然いなかったの知ってるだろう？

ちょい意地悪

浩則だからって…ああ、童貞マインドだからがつついて  
くるんですねえ…

股間押し付け

直紀そうそう、だから我慢できないんだよな

照れているけど嬉しい

浩則う、んっ…！腕がそうとすんな、ばか…  
…もう、すんの…？

直紀うん…いや？俺、ずっとお前に手出すの我慢してた  
し、今すぐ抱きたい

からかい

浩則ええ…こわ…俺ずっと襲われそうになってたってこ  
とお？

直紀うぐっ…でも今まで我慢してたんだぞ、俺割と紳士  
じゃないか？

浩則そうじゃねえよ…ったく、早く言えよ、ばか…。俺、  
も…ずっと前から…お前のこと…欲しかったから…



キスしながら胸へ

浩：あまり可愛い声で喘がないようにくすぐったいの方が強い、耐えるように、少しうなるような喘ぎ声、息が多め、ゆっくり喘ぐ  
直：優しい嬉しそう

最後声抑え

『口に指を突っ込むと俺の指を噛まないように口を開いた口内に指を入れて舌をつまむ、舌の付け根あたりを撫でる』小さいぐぐもつた声、

恥ずかしくて唸り

あまり重たく言わずに、軽めに  
軽く、浩の手を掴んで自分の逸物へと導く。  
焦り

好奇心、色気なく、

直紀浩…ン…（キス）

浩則ン…ふう、んっ…う…あ…あ、うっ…あうっ…むねっ、ひうっ…ん、あっ…そんな、とこっ、んう…う触っても面白くないだろっ、あ…んっ…う…

直紀ふ…楽しいけど

浩則んあっ…ひっ…も、舐めんなっ…あ、うっ…あ、うっ…乳首、コリコリっ…、あう…ん

直紀きもちいいのか…？

浩則わか、んねっ…くすぐって、え…あ…っ…！あっ、んっ…う…うっ…ん、うっ…んっ、う…っ

直紀なんで声我慢してんの、出せよ

浩則んあ、っ……ひっ、うっ…や、あうっ…、う…っ、んっ…あう…ううっ…んうっ、…うあ…あっ…

直紀はは、やべー…エロ

浩則うー直紀っ…あんまり、見んなよ…

直紀なんで…？

浩則俺の身体見てると萎えるだろ…？

直紀はー、何言っただか

浩則なにになになにっ？

直紀この通り、ガチガチですけど…？

浩則え…え…ほん、とに…？マジでえ…？…うあ、びくってした



ちよつと甘え

嬉しい

直：不安、優しく聞く。浩が嫌がることはしたくないけど、すごく抱きたい

浩：嬉しい、ひょうひょうとした言い方だけど、優しい、どこか甘やかすような声

浩の手が俺の手を掴む、そのまま浩の後ろに誘われて窄まった場所に案内された。

かみしめている

照れ

一瞬チンピラっぽいけど照れ隠し

直紀んふふ…マジで…はやくお前の中に入りてえ…

浩則そっ…かぁ、そんなに…なんだ…

直紀…やっぱ…やらせてって言ったたら怖い？

浩則ん…どーしたあ？

直紀今日は我慢できる…お前が怖がることとか嫌がることしたくないしな…

浩則でも、やりたいんだろ？

直紀そりゃあ、抱きたいに決まってるけど…こうやって肌が触れるだけで結構満たされるってわかったし…

浩則いいよ…最後まで抱いても

直紀…ホントに？無理してないか？…浩？

浩則っ…、いいから…、直紀、手かして……ん、あ、あっ

直紀は…すげ…やわらけ…

浩則んっ、う…あ、俺も期待してた…からっ…

ん…俺は大丈夫だから…ふ…（キス）ふ、う…あ…、は、あ…っ…

直紀ほんと、かわいいよお前

浩則んう…うっせ…ふ…う

直紀そういう照れるところもかわいい

浩則は…はあ…んっ…頭おかしいんじゃないですねえ  
く？ん…（キス）んっ…ふ…



ちょっと不安そうな声

指入れ、ゆっくり動かす  
浩：息が多めこらえるような呻く  
喘ぎ声をゆっくり、まだはずかしいのであまり甘えるような声が出ないようにこらえているところから、少しずつ崩れていく

びっくりしている、罪悪感  
指入れ少しずつはやく

楽しそうに、舐め、吸い

中をいじる音、少しずつ早く

〔SE〕物音、コンドームとローション出す

浩則は……そのコンドーム、昔の彼女と使った残り……？

直紀いや、お前をいつか抱くときの為に買ったやつ

浩則ふは、ははははっ！準備万端ですねぇ……

直紀このローションもちゃんとお前のアナル用に濃い奴だからな、今までは時々俺の息子くんに使ってたけど、これからはお前だけに使うから

浩則そこまで聞いてねえよばかぁ！

直紀入れるぞ

浩則ん……あ……あっ……指、うっ……あ、うっ……んっ、ううっ……あっ……直っ……あ、あっ、いいからっ、そんなんっ……ひ、っ……ああ……あう、慣らさなくても……ああっ、あ……ううっ……んっ……ひうっ……ううあ……ああっ……

直紀すげ、お前のここひくついている……れる……（舐め）  
ん……ふ、ちゅ……っ、ん……ん……っ

浩則ひ、う……うああっ……だめっ……汚いからっ、舌、いれちや、ああっ……！あっ……うんっ、あああ……っや、ああっ、直……！んあ、あっ……あああ……あっ……ああっ……うううっ……ああっ……んっ……うう……

直紀だって、こんなエロい穴見せられたら舐めるに決まっつてんだろ……あーん、ん……ん……ふふ、っ……んっ、ふ……ん……

浩則馬鹿言っつてんじゃ、あ……ああ……っ、ひう……っ、あ……ううっ！だめ、えっ……舐めないで、吸わないでっ……直お……あ……あうっ……ああ……あっ……っんっ……う



直：たのしい、夢中になって可愛がっている

浩：最後の辺り堪えるみたいに唸り泣きそう

耐えるように泣いてる

浩が泣いてるところなんて見たことないので心配してる

おなかさすり

それともなんですか？：頑張ってる強がってる

手震えて：からかい気味だけど優しく

直紀 熱くて、たまんね…はあっ…ほら、わかるかあ？…ん、…ん、っ…ん…

浩則 あう、指っ、舌もっ…う、あ…や、あ…っ、ぐぼぐぼって…しないでっ、ああっ…あ…あ…あ…あ…あ…っ…直っ…なお…おっ…ひっ…んっい…っああう…っ…ふっ、う…、うう…

直紀 かわいい、お前の声だけでイきそ…はあ…

浩則 ひっ…ひう…うっ…うぐ、ううっ…うっ…う…

直紀 浩ごめん、しつこかったよな？痛かったのか…？

浩則 ちが、ちが…違っ…直っ…やだっ、もっ…もう、…ここ…、俺のなか、にっ…はやく、直…欲し、い…

直紀 あーお前そんな言われたらさあ…

【SE】ゴム開けてつける

直紀 我慢できなくなるだろ…俺、もっちゃんど用意して、紳士的にするつもりだったんだけどな

浩則 は…あっ、はっ…ひっ…うっ…直…っ、はあっ

直紀 可愛すぎて頭おかしくなりそ…ふ……本当に、いいのか…？

浩則 はっ、はっ…だいじよ、ぶっ、だっ…来いよ…それともなんですか？怖気付いちゃいましたかあ？

直紀 こういう時でもお前らしいというか……手、震えてんぞ…

浩則 じゃあー…握っててくれよ…ふふ んっ…（キス）



浩：苦しそう、痛そう、辛そう、喘ぐより唸るに近い、ゆっくり息多めに

直：気持ちいいよりも、浩が心配。ほんとはもっと動きたいけど耐えている

苦しい

全部入れて止まり

チンコ触りながら

浩：ここから気持ちよさそうになっっていく

ゆっくりピストン再開

直紀ン…浩っ…

【SE】挿入

浩則 ひ、あっ…あ、ああ、ああっ…直お…っあ、ああっ、あ…あっ…んっ…ううっ…ふ…うっ…っ、んっ…うっ…う、ううっ…

直紀 はー…っ、はあ…っ、はっ…すご…お前んなか、キツ…あっついな……ゆっくり…ゆっくり入るからな  
はあ…はあっ…はー…はー…はー…

浩則 あ…あ、あっ…ううっ…うっ…うぐっ…ぐっ…ひぐっ、う…ツ…うううっ…んっ…ううっ…う…ううっ…うーっ…

直紀 う、っ…浩…大丈夫…か？ はーっ…はー…

浩則 はーっ、はあっ…どーってことっ…ね、えっ…よっ…うぐっ…ううっ…いいから…動けっ…っ、くう…う…ん…う…っ…

直紀 は…二人で気持ちよくならねえと…

浩則 あ、あうっ…あ、あっ、ああっ…いいから、俺のは触んなくてっ…い、いからあ…チンコ、さわん、なあ…あうっ…あ…あ、っあっ、直紀いっ…あう、ううっ、あっあ…ああっ…

直紀 浩っ…

浩則 んっ（キス）んう、う…っ、ふあ…うっ…あっ…んっ…んああっ…乳首っ、だめっ…あ…あうっ…なんか、身体ぞくぞくって、えっ…ああっあっ…ああっ…んっ…ううっ…あああっ…



ピストン中速  
直：甘やかし、浩がひたすらかわい  
い  
浩：気持ちよくて嬉しくてぼんや  
りしている（舌足らずではない）  
嬉しそう

ピストン速く

ちよつと甘えてる浩

引き抜き

直紀ヨくなってきた…？はっ…は、あっ…は、あっ…は  
…っ、

浩則んう…うっ…あ…ああっ…きも、ちいっ…直に、チ  
ンコ触られるのっ…気持ちいい…はあっ…直もっ…  
俺のなか…ちゃんどっ…きもちいい…？あ…あっ…  
あうっ…ああっ…あっ…んっ、ああ…あっ、

直紀うん…お前ン中…すげえ気持ちいいよ…浩っ…はあ  
っ、はっ…は、あっ…は…はっ…、はっ…

浩則あっ、ああっ…あう…よかつ、たあ…直っ…っ…ん、  
ふ、うっ…はっ、あっ…俺、もう…いきそおっ…直、  
…ん、あ…あっ…直っ…！あ…っああ…っああっ  
…んあっ…あっ

直紀はっ、はあっ…いいよ、イケよ浩…俺も、もうっ…  
出るっ…っ、はあっ、はっ…！

浩則んあ、あっ…あ、ああっ…あああっ！

直紀浩っ…いくっ…うっ…！

浩則ひあ、…あああっ…！

【SE】射精

浩則ふあ、…あ…なお…ン、（キス）っ…ふ、う…んっ、  
んっ…あ…

直紀ひろ…（キス）んっ…ん、ン…っ、ふ…

浩則ん…んあ…っ、あっ…あう…んっ…すご、いっばい  
…はあ…は…

直紀すげーいっばいでた…





「俺はメスガキ♂（恋人）を催淫アプリでわからせ調教したい」

浩：息がまだ上がってるのに悪戯  
っぽく笑う浩、照れてるが故にい  
つもみたいな軽口を叩く  
直：照れてる浩かわいしいし、いつも  
通りの浩に合わせるようにする

浩則は……あ……んふふ……ん……なんか、直紀さん……はやか  
ったですねえ……

直紀ン？

浩則もしかして早漏……

直紀違うぞ、俺はどっちかってと遅漏だぞ

浩則ええ？……その割にははやかだったような……

直紀よしわかった、俺が絶倫ってとこ今からお前の身体  
に教えてやるからなア

浩則えっ……あれ、もう勃起して……あ、あれっ……？ちよつ  
と待ってくださいよ直紀さんジョークじゃないで  
すかああああ！

直紀【M】こんなやりとりをしながら、俺と浩則はこの  
先もこうやって穏やかに恋人の時間を過ごすのだと、  
思っていた



【トラック3】

騎乗位

ピストン速く

直：常に唇をかみしめるように、耐える、吐息が多めで、うなってるよ  
うな喘ぎ声

浩：低音だけどもスガキお兄さん、余裕（に見せて一生懸命）楽しそう、言葉は攻めきみだけど声は温かみがある

【M】その一年後、俺はギシギシと軋むベッドの上でその恋人に騎乗位で犯されていた

【SE】ピストン音、声フェードイン

直紀はあっ…はっ、はっ…はあ…はっ…はっ…ツ…あ…う…ううっ、ううっ…は…あっ…ううっ…ああっ…くっ

浩則ああっ…はっ…はあっ…はっ…はあっ…んっ、うっ…はあっ直のまたビクビクしてるぜ…もうイっちないそうなの？ふは…ははっ…はっ…

直紀うあ…あっ…つうううっ…く…！玉触る、なあっ…！は…あっ…はっ…は…はっ…ううっ…ぐ…ううっ…っ

浩則ん、うっ…ふあっ…は…はあっ…んっ…ほーら…俺のケツマンコで扱かれんのイイんだろ？またびゅっびゅっ♡しちやえよソーロー♡

直紀ツく…！あ…あっ…ふ…うっ、ううっ…うっ…うっ…ううっ…は、あっ…はっ…はっ…ううっ…うぐっ…んっ…うっ…ふ…うっ…うっ…くっ…はあっ…ううっ…くうっ…

浩則んあっ…ふ…ふふっ…んっ…っ…お前のチンポ啜え込む場所丸見えになってるだろ♡ほらこうやって…っん…腰をぐるぐる回したらっ…はあっ…まあた射精しそうになってる…♡ん…あっ…お前の弱点なんて全部おみとおしなんだよ♡ん…あっ…

直紀ぐううっ…うううっ…！うーっ…あっ…うっ…ぐう…ううっ…ううっ…んっ…ううっ…く、うっ…

浩則はあっ…はっ…は…っ…ん…頑張って耐えてんなア…♡クソザコチンポの癖に偉いな…ナーオ…♡



「俺はメスガキ♂（恋人）を催淫アプリでわからせ調教したい」

一旦停止

挿入、ドチュ

直が射精してるのにゆっくり腰を前後に動かす浩

ゆっくりピストン再開

直紀 う、ぐ…ッ！んうっ…ううっ…う…くうっ…ううう  
っ…っ…はぁあっ…はぁっ…

浩則 ほっ…はぁっ…あはっ…ははっ…はぁっ…ほーら…  
ゆっくりすんのも気持ちいいよなあ？あーでもこの  
ままだと抜けちゃうかもなあ？

直紀 は…あぁっ…はぁっ…ははっ…はっ…はっ…はっ…  
はぁっ…！うううっ…

浩則 なーんてな♡ッ…

直紀 っ…ッ！ぐうっ…うううっ…！

【SE】射精

浩則 んぁっ…あっ、あうっ…ふっ…びゅーってえ…♡直  
のがいっぱい出てるう…♡オマエのザコチンポミル  
ク……んぁっ…俺の中で卵子探してる…♡ふふ…ふ  
はっ…カワイソー♡ん、あっ…は、あっ…はっ…ほ  
らっ、もっとザーメン出せよ♡

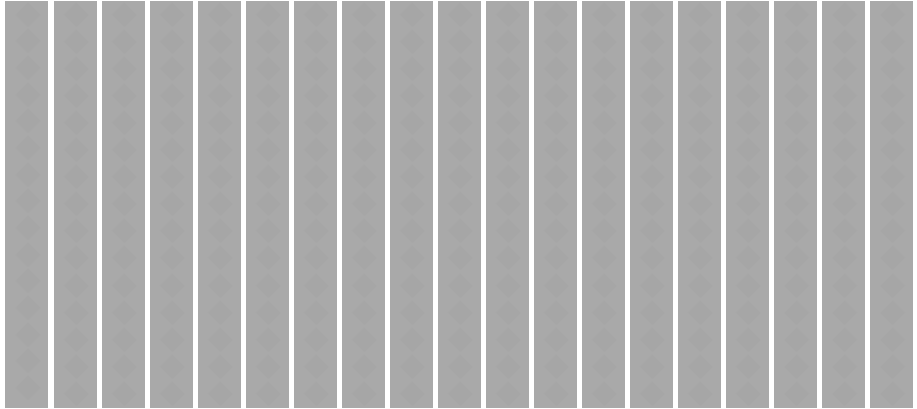
直紀 はぁあぁっ…はぁっ…はっ…はぁっ…はぁっ…はぁ  
っ…はっ…はーっ…はーっ…浩ッ…！

浩則 ふは…♡直のダメダメチンポもう勃起してきてんじ  
ゃん…♡どんだけ俺ン中で射精したら満足すんだよ  
…ン、んっ…しょうがねえやつだなあ…♡

直紀 ひ、ッ…ッ、あ！いま、いったばっか、あっ…！う  
あ、あっ…あぁっ…あっ、ひいっ…ううっ…あっ…

浩則 はぁっ…はーっ…なあに言っただよ…ガッチガチ  
じゃねえか…♡ンっ…俺ン中、気持ちいいからって、  
情けねえ声出してんじゃねえぞ♡直紀クンッ…♡

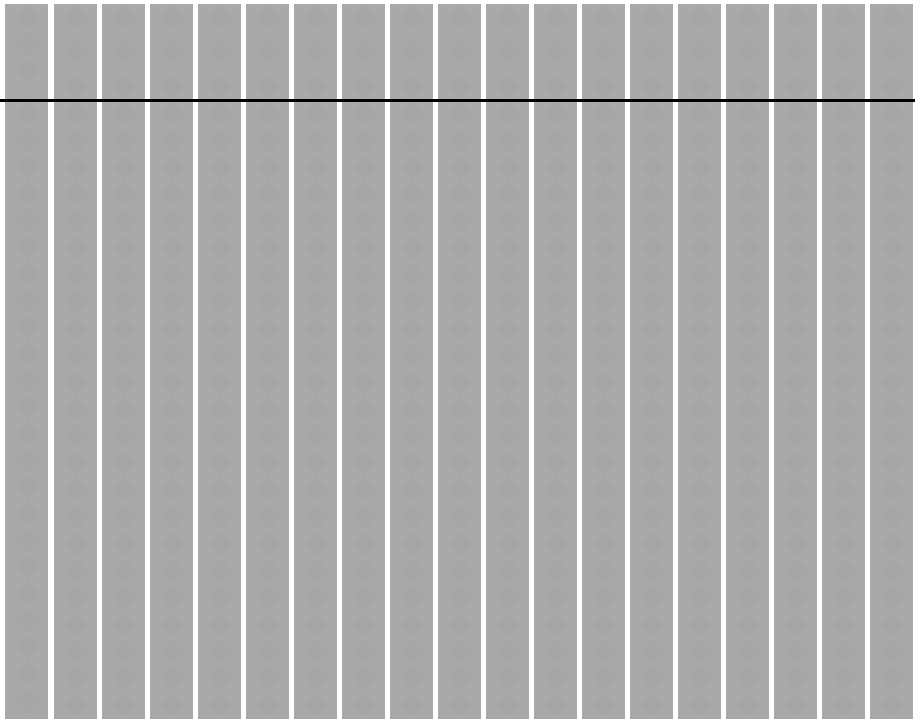




息荒く、低い声で  
ピストン：更に高速 命令

強め挿入、ドッチュン、ぐぼ  
ピストン一旦停止

そんなにイイ？からゆっくり、抽  
挿、緩めにぐぼぐぼぐぼ



直紀はー…大人しく無様にメス顔晒せよ…。お前の一番  
奥、あけろ

浩則おツ♡…ああああおあツツ…♡♡！

〔SE〕結腸責め

直紀はっ、くううっ…ツ…やば…

浩則ちゃんぽおっ♡びゅーびゅー♡あじゅい♡お  
おおおおおツツ…♡♡！おっ…♡ああ♡おーっ  
♡ああおーっ♡あああああ…♡♡…♡

直紀はー…すっげえ顔…お前のそんな顔はじめて見たわ  
…ああ、すげ…俺のチンポそんなにイイ？



ピストン低速、強め

浩則 あくっ！ああくッ♡ひぐううっ、ううっ！そこっ、だめだめっ、ああううづっ♡んううづうう♡

直紀 ふは、だめなの？じゃあもーっと気持ちよくしてやんないとなあ…は、あっ…！

浩則 うああああくッ！ちが、うっ、ちがっ、うううっ！ひぐううっ、お♡あああああくッ♡♡

ピストン低速〜中速 強め

直紀 あく…気持ち…結腸奥、俺のチンポにジュパジュパ吸い付いてんの…もっと欲しいってかあ？

浩則 ひ、ぐっ…ああー？待っ、やめええっ！ぐぼぐぼ、だめええっ♡ひぐうううう♡ああああ♡

ピストン中速〜高速 強め

直紀 はっ、はあっ！はあっ…！ダメじゃなくて気持ちいいだろうがッ…！

仰け反り絶頂

浩則 おおおおおおッ！♡おおおお♡！んオッ♡ぎぎちびいのごわいびッ♡ちくびい♡ひっばらないれぞっ♡ああ♡♡お——ああああッ♡♡！

※サンプル用に一部伏せています。

